

ケッペンの気候区分

気候帯		気候区分の基準・特徴
樹木気候	A気候 (熱帯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最寒月平均気温が18℃以上。</li> <li>● 年中多雨なA f気候と弱い乾季のあるA m気候, 夏雨・冬乾燥のA w気候がある。</li> </ul>
	C気候 (温帯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最寒月平均気温が-3℃以上, 18℃未満。</li> <li>● 冬雨・夏乾燥のC s気候, 夏雨・冬乾燥のC w気候, 年中雨のあるC f a・C f b気候がある。</li> </ul>
	D気候 (冷帯 (亜寒帯))	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最寒月平均気温が-3℃未満, 最暖月平均気温が10℃以上。</li> <li>● 北半球のみに見られる。</li> <li>● 夏雨・冬乾燥のD w気候, 年中雨のあるD f気候がある。</li> </ul>
無樹木気候	B気候 (乾燥帯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年降水量が乾燥限界に満たず, 乾燥のため樹木が育たない。</li> <li>● B W気候は年降水量が乾燥限界の1/2未満, B S気候は年降水量が乾燥限界の1/2以上の降水。</li> </ul>
	E気候 (寒帯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最暖月平均気温が10℃未満で, 低温のため樹木が育たない。</li> <li>● E T気候は最暖月平均気温が0℃以上, E F気候は0℃未満。</li> </ul>

※H気候 (高山気候) …ケッペンの気候区分を補正し, 加えたもの。

各気候区の特徴と分布

	気候区	特徴	産業	分布
A 気候 (熱帯)	A f 熱帯雨林気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最寒月平均気温 18°C以上, 最少雨月雨量 60 mm以上で, 年中高温多雨。</li> <li>● 日射が強く, 年較差にくらべて日較差が大きい。</li> <li>● 樹木の生育が旺盛で, アマゾン川流域のセルバのような多種多層の常緑広葉樹からなる雨林(熱帯雨林)が発達している。</li> <li>● 酸化鉄や酸化アルミニウムを多く含む, 赤色のラトソルが分布。腐植に乏しく, 肥沃でない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャッサバやタロイモなどを栽培する伝統的焼畑農業。</li> <li>● 天然ゴムやカカオ, 油ヤシなどを栽培するプランテーション農業。</li> </ul>	赤道をはさんで緯度 5~10°の地域。アマゾン盆地, コンゴ盆地, インドネシア, マレー半島南部
	A m 弱い乾季のある熱帯雨林気候(熱帯モンスーン気候)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雨季と弱い乾季がある。夏の季節風(モンスーン)が多量の雨をもたらす。</li> <li>● 乾季に落葉する広葉樹林(雨緑林)を形成する。</li> <li>● ラトソルや赤黄色土が分布している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アジアでは特に稲作が盛ん。</li> <li>● サトウキビやバナナ, 茶などのプランテーション農業。</li> </ul>	アマゾン川河口, ギニア湾岸, ミャンマー南部, インド南西部, フィリピン北西部, フロリダ半島南部
	A w サバナ気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 明瞭な雨季と乾季がある。</li> <li>● 丈の長い草原にアカシアやバオバブなどの樹木が生える。乾季には草は枯れ, 樹木は落葉する。アフリカのサバナには, ゾウやライオン, スーなどさまざまな大型野生動物が生息する。</li> <li>● ラトソルや赤黄色土が分布している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 焼畑農業のほか, 綿花・コーヒー・サトウキビなどの農園が見られる。</li> <li>● アジアでは灌漑による稲作が盛ん。</li> </ul>	熱帯雨林気候の周辺地域, デカン高原, ブラジル高原, インドシナ半島, オーストラリア北部, カリブ海沿岸
B 気候 (乾燥帯)	BW 砂漠気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 蒸発量が降水量を上回り, 乾燥している。乾燥のため, 樹木が育たない。気温の日較差がきわめて大きい。</li> <li>● まれに起こる豪雨の時だけ泥水が濁流となって流れるワジ(涸れ谷)が見られる。砂漠を行き交う隊商(キャラバン)の通り道としても利用されてきた</li> <li>● 蒸発が盛んなため, 塩類を多く含んだアルカリ性の強い砂漠土が分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オアシスでは農業や牧畜が営まれ, カナート(フォガラ)と呼ばれる地下水路が建設されている。</li> </ul>	亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)に沿って広がる。サハラ・ゴビ・タクラマカン・カラハリなどの砂漠, アラビア半島, オーストラリア内陸部, アメリカ西部
	BS ステップ気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年降水量は 200~500 mm程度で, 丈の短い草原(ステップ)が分布する。年による降水量の変動が大きく, しばしば干ばつに見舞われる。</li> <li>● 肥沃なチェルノーゼム(黒色土)や, 栗色土が分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ウクライナの黒土地帯やグレートプレーンズ, 乾燥パンパなどで大規模な小麦栽培や牧畜が行われている。</li> <li>● アジアやアフリカでは遊牧が行われている。</li> </ul>	砂漠の周辺地域, グレートプレーンズ, パンパ西部(乾燥パンパ), ウクライナ

	気候区	特徴	産業	分布
C気候 (温帯)	Cs 地中海性気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 冬は偏西風や温帯低気圧の影響で降雨に恵まれるが、夏は亜熱帯高圧帯に覆われるため乾燥する。</li> <li>● 夏季の乾燥に耐えられる硬葉樹（オリーブやコルクガシなど）が多い。</li> <li>● 地中海沿岸にテラロッサが分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地中海式農業が発達し、オリーブやブドウ、柑橘類の栽培が盛ん。</li> <li>● 乾燥する夏に、降雨のある高地に羊やヤギなどの家畜を移動させる移牧が行われている。</li> </ul>	地中海沿岸、カリフォルニア、チリ中部、オーストラリア南部、南アフリカ共和国南部
	Cw 温暖冬季少雨気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏に雨が多く、冬は乾燥する。インドから中国南部にかけてはモンスーンによる雨が多く、低地の夏は熱帯と同様に蒸し暑い。</li> <li>● カシ・クス・シイなどの常緑の照葉樹が分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業に適し、米・小麦・茶・綿花・トウモロコシなどの栽培が盛ん。</li> </ul>	サバナ気候の周辺地域、華北、華南、ヒンドスタン平原、インドシナ半島北部
	Cfb・Cfc 西岸海洋性気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 偏西風と暖流の影響を受け、年間を通して降水があり、夏は涼しく、冬も緯度のわりには温暖。年較差が小さい海洋性の気候である。</li> <li>● ブナやナラなどの落葉広葉樹のほか、針葉樹も見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小麦やジャガイモ、テンサイ、牧草などが栽培され、混合農業や酪農が発達している。</li> <li>● 商工業も発達し、世界的な工業地域を形成している。</li> </ul>	西ヨーロッパ、ニュージーランド、チリ南部、オーストラリア南東部
	Cfa 温暖湿潤気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏は高温で降雨が多く、多湿である。冬は寒さが厳しい。東アジアではモンスーンがよく発達し、明瞭な四季がある。</li> <li>● 東アジアでは台風が、北アメリカではハリケーンが襲来する。</li> <li>● 常緑広葉樹や落葉広葉樹と針葉樹の混交（合）林が見られる。</li> <li>● 肥沃な褐色森林土が分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東アジアの稲作地帯やプレーリーのトウモロコシ地帯、アルゼンチンの湿潤パンパなど、世界の主要な農牧業地域が形成されている。</li> <li>● 工業も発達し、生産力が高い。</li> </ul>	アメリカ中東部、日本の大部分、オーストラリア東部、パンパ東部（湿潤パンパ）
D気候 (冷帯<亜寒帯>)	Df 冷帯（亜寒帯）湿潤気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年間を通して降水があり湿潤で、冬は雪に覆われる。夏は短い、月平均気温が10℃を超える。</li> <li>● 南部には広葉樹と針葉樹の混交（合）林、北部にはタイガと呼ばれる針葉樹林帯が広がる。</li> <li>● 褐色森林土や、酸性でやせたポドゾルが分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南部では、夏に春小麦やライ麦、ジャガイモなどを栽培する。北海道では稲作も行われる。</li> <li>● タイガ地帯では林業が盛ん。</li> </ul>	カナダ、シベリア中部からヨーロッパ東部、カムチャツカ半島、北海道
	Dw 冷帯（亜寒帯）冬季少雨気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気温の年較差がきわめて大きい大陸性の気候。冬は晴天が多く乾燥し、寒さが厳しく寒極と呼ばれる地域を形成する。夏は日照時間が長く、気温も比較的上昇する。</li> <li>● 北部にはタイガが広がる。</li> <li>● 酸性でやせたポドゾルが分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南部には、大豆やコウリヤン、春小麦、ジャガイモなどの畑作地域が広がる。</li> <li>● 林業が盛ん。</li> </ul>	シベリア東部、中国東北地方、朝鮮半島北部

	気候区	特 徴	産 業	分 布
E 気候 (寒帯)	ET ツンドラ気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最暖月でも平均気温が 10℃を超えることがなく、低温のため樹木が育たない。</li> <li>● 降水量は少ないが、低温で蒸発量が少ないうえ、地下に厚い永久凍土層があるため排水が悪い。</li> <li>● 夏に凍土層の表面が融け、地衣類やコケ類がいっせいに育ち、大小無数の湖沼や水たまりが生じる。</li> <li>● 酸性のツンドラ土が分布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イヌイットやサーミ人などがトナカイの遊牧を行い、サケ・マス漁やアザラシ・セイウチなどの狩猟生活を営む。</li> </ul>	北アメリカ北部，ユーラシア大陸の北部，グリーンランド沿岸部
	EF 氷雪気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最暖月平均気温が 0℃未満で，一年中雪や氷河に覆われている。</li> <li>● 非居住地域であり，植物は見られない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地下資源開発のための基地や，科学的な観測基地が置かれている。</li> </ul>	南極，グリーンランド内陸部
	H 高山気候	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高度が 100m 上がるごとに，気温は 0.5～0.6℃の割合で低下する(気温の<sup>ていげん</sup>通減率)。低緯度の高地は一年中温和な気候となり，「常春<sup>とこはる</sup>気候」とも呼ばれる。</li> <li>● 気圧が低く，強い日射と風がある。また，気温の日変化が大きい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高度差を利用した農牧業が行われる。</li> <li>● 低緯度の高原には保養都市が発達する。</li> <li>● 交通が不便である。</li> </ul>	アンデス高地，チベット高原，エチオピア高原